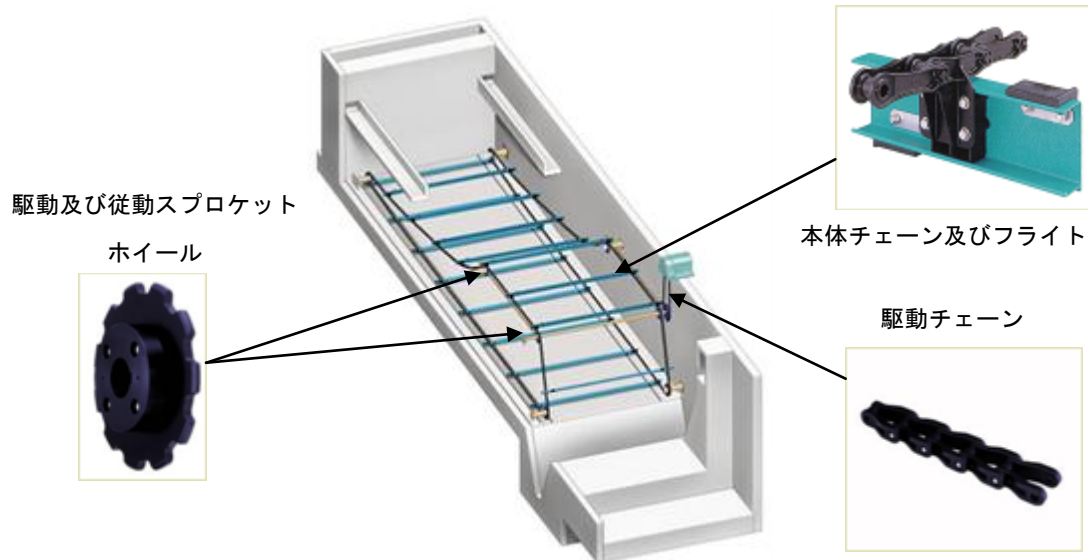


**【対策名】 樹脂製等軽量チェーンの導入**

**【概要】**

チェーンフライト式汚泥かき寄せ機は、矩形の最初沈殿池および最終沈殿池で用いられ、部材の樹脂化・軽量化により消費電力が低減された機種がある。下図は、全プラスチック製汚泥かき寄せ機の構造の一例である。



**【導入効果等の例】**

池寸法が幅 5.0×長 35.0×深 3.5m で、2 池 1 駆動の場合の設計計算例によると、金属製の場合の必要電動機出力が 0.19～0.38kW に対し、軽量型チェーンを導入した場合は 0.06～0.12kW に低減されることが試算された。

**【出典・参考文献】**

公益財団法人日本下水道新技術機構，チェーンフライト式汚泥かき寄せ機技術資料 (2016/3)